

NEWS RELEASE



2019年8月2日
株式会社丹青社
株式会社アンリアレイジ

丹青社とアンリアレイジが ファッション体験空間を具現化する共創プロジェクトを始動 ～デザイン力・技術力・テクノロジーを両社で融合させて ファッションの体感空間の開発を行い次代の衣服の可能性を提示～

商業施設・文化施設などの空間づくりをおこなう株式会社丹青社（本社：東京都港区／代表取締役社長：高橋貴志／以下、丹青社）とファッションブランド「アンリアレイジ（ANREALAGE）」を展開する株式会社アンリアレイジ（本社：東京都港区／代表取締役社長：森永邦彦／以下、アンリアレイジ）は、2019年6月1日に業務提携契約を締結いたしました。ファッション事業者および空間づくり事業者との業務提携は、両社初めてとなります。

今後両社はパートナーとして、「ファッション」と「空間」のデザイン力・技術力とテクノロジーを融合させ、新たなファッション体験空間を具現化するための実証実験・開発を進め、次代の衣服の在り方や可能性を提示する共創プロジェクトを推進してまいります。



左：丹青社 CMIセンター長 菅野敦夫
右：アンリアレイジ 代表取締役社長 森永邦彦



8/3より開催されるアートイベント「TOKYO2021」
アンリアレイジと丹青社の展示ブース「透鏡 2021」

■ 業務提携の目的

「空間×テクノロジー」で新たな空間体験の提供を続ける丹青社と、「ファッション×テクノロジー」で新たなファッション体験の創造を続けるアンリアレイジが、お互いの実績に基づくノウハウや技術情報等を用いた実証実験・開発を行い、「ファッションならではの体験」ができる空間を生み出します。

また「ファッション体験空間」という新たなコンテンツの創出によりアンリアレイジの軌跡やブランドコンセプトを空間で表現することで、ファッションの在り方そのものを見直し、「ファッション」および「空間」領域の拡大、そしてファッション価値、空間価値の向上を目指します。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社丹青社 広報室 担当：山岡、寺戸 Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp
株式会社アンリアレイジ プレス担当：伊藤 Tel：03-6416-0096 Mail：ito@anrealage.com

■ 業務提携の背景

丹青社は、全国の文化施設や商業施設などを手がける空間創造のプロフェッショナルです。2017年に空間演出の専門チーム「クロスメディアインキュベーター（現CMIセンター）」を設立し、2018年5月には空間とテクノロジーの連携による新たな価値創出を目的に、空間演出技術の研究開発・実証拠点『港南ラボ マークスリー[Mk_3]』を開設するなど、空間の新たなアプローチに取り組んでいます。

アンリアレイジは、色鮮やかで細かいパッチワークや、人間の身体にとらわれない独創的なかたちの洋服を特徴とするほか、テクノロジーや新技術を積極的に用いるなど、異業種とコラボレーションした作品を国内外で披露し、ファッションの領域を拡張する活動を続けています。毎年のパリコレクション等のファッションショーによる新作発表に加え、2017年に池袋パルコで開催した展覧会を契機に、過去のコレクションを含めたアンリアレイジの世界観を体感できる場づくりを模索していました。

両社が培ってきた技術力・専門力は親和性が高く、お互いのアイデア・手法・デザインを両社の共通項である「テクノロジーの活用」により具現化することで、新たなファッションの在り方を提案する空間づくり、そして両社が目指す事業領域拡張の可能性を見出し、この度の業務提携に至りました。

なお、共創プロジェクトの第1弾として、戸田建設本社ビル建て替えに伴い開催されるアートイベント「TOKYO 2021」（主催：戸田建設株式会社、場所：東京都千代田区京橋、会期：2019年8月3日～10月20日※）に出展するアンリアレイジのブースにおいて、丹青社が空間演出を行います。

※「TOKYO2021」会期中、アンリアレイジと丹青社のブースが展示される「建築展」は8月3日から8月24日です。

■ 森永邦彦氏（アンリアレイジ 代表取締役社長、デザイナー）コメント

服は唯一残された日常を変えられる装置だと思っています。その装置を用いて、視覚や聴覚や触覚といった感覚を揺さぶる空間を丹青社と共につくりたいと思っています。「服を着る」という当たり前の行為を拡張し、光や時間のような無形な概念さえも「着る」ような新しいファッション体験ができる空間を目指します。体験は、誰にでも分かるファッションの在り方です。ファッションに対する意識が芽生えていない人にも、ファッションの面白さを気づかせられるような場所を。日常と非日常を越境する空間を目指します。

■ 菅野敦夫（丹青社 CMIセンター長）コメント

2018年に、当社が企画・デザイン・制作をおこなった空間にアンリアレイジの作品を展示した際、新たな時代の空間づくりの可能性を感じ、今回のプロジェクトの構想が生まれました。テクノロジーと「ファッションならではの体験性」を空間で融合し、日本の新たなカルチャーとして社会への発信を目指します。我々の共創にどうぞご期待ください。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社丹青社 広報室 担当：山岡、寺戸 Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

株式会社アンリアレイジ プレス担当：伊藤 Tel：03-6416-0096 Mail：ito@anrealage.com

■ 丹青社について

「ここを動かす空間創造のプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな空間づくりの課題解決をおこなっている企業です。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名 : 株式会社丹青社
所在地 : 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F (本社)
設立 : 1959 年 12 月 25 日
資本金 : 40 億 2,675 万 657 円 (2019 年 1 月 31 日現在)
上場 : 東京証券取引所市場第一部 (証券コード : 9743 / 業種名 : サービス業)
URL : <https://www.tanseisha.co.jp>

■ アンリアレイジについて

デザイナー森永邦彦。1980 年、東京都国立市生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。2003 年「アンリアレイジ」として活動を開始。ANREALAGE とは、A REAL-日常、UN REAL-非日常、AGE-時代、を意味する。2005 年東京タワーを会場に東京コレクションデビュー。以降、東京コレクションで発表を続けた後、2014 年よりパリコレクションへ進出。2015 年フランスの「ANDAM FASHION AWARD」のファイナリストに選出される。2017 年パリコレ以降の作品を展示した「A LIGHT UN LIGHT」展を国内で開催し、LA 及びサンパウロの JAPAN HOUSE にて巡回展を開催、また、ポンピドゥー・センター・メッスやロスチャイルド館、森美術館での展覧会へも参加している。2019 年フランスの「LVMH PRIZE」のファイナリストに選出。

社名 : 株式会社アンリアレイジ
所在地 : 東京都港区南青山 4-9-3 2-3F
設立 : 2005 年 8 月 1 日
URL : <http://www.anrealage.com>

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社丹青社 広報室 担当：山岡、寺戸 Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp
株式会社アンリアレイジ プレス担当：伊藤 Tel：03-6416-0096 Mail：ito@anrealage.com